

学校教育目標

元気に本気で根気よく 学び つながる



激しく変化していく社会を生きる子供たちには、夢と幸せを実現していくために、生涯にわたって主体的に学び続け、自分の人生を舵取りしていく力が求められています。

そのために、本校児童には、自ら目標をもち、元気に本気で根気よく日々学び、その学びを過去・現在・未来とつなぎ深めてほしい、仲間や保護者、地域内外の方などの他者とつながり 学びを広げてほしいと考えています。自らの学びを時・場・空間を超えてつなぎ続け深め広げ、多様で個性豊かな可能性を開花させ、素晴らしい人生を歩んでほしいと考えています。

また、どのような状況におかれても自分を大切にできる気持ちをもつこと、人とつながり互いの違いを認め協働して何かを成し遂げていくことを大切にしてほしいと考えています。

佐方小学校は、令和7年度に創立50周年を迎えます。学校の日々の授業を中心に、様々な場面で、家庭・地域の人と共に力を合わせて、未来につながる「元気に本気で根気よく 学び つながる 児童の育成」を目指します。

◆本校が育てたい資質・能力等

自ら考え 表現する力

自他を大切にする心

命を守る力

◆資質・能力を育てるための学校づくり

楽しく学ぶクリエイティブな学校	心つながる安心な学校	命を守る安全な学校
○子どもが主役の授業づくり ○ICTの効果的な活用	○人と関わるよさを感じる取組 ○いじめ・不登校への積極的な取組	○けがの防止対策と事前防災の充実 ○体力づくりの取組
特別支援教育の視点を生かした教育活動の推進		
幼小中連携の充実		
保護者・地域との連携協働・・・ぽんぽこ応援団, ふるさと学習講師等		

学校経営の方針 明るく楽しく元気よくクリエイティブに働く 私たちチーム佐方小

本校教職員は、

- 学校教育目標の達成に向けて組織で取り組みます。
- 児童の手本となるように自らの言動を磨きます。
- 授業力向上にむけて自らクリエイティブに研究・実践します。
- 児童に寄り添い、個々の特長を理解し、認め 励まし ほめて 伸ばします。
- いじめなどの問題の早期発見、早期解決に努めます。
- 児童及び自らの健康・安全を守るよう高い意識をもって取り組みます。
- 教職員皆で助け合い仕事に取り組みます。
- 保護者・地域とつながり、共に児童を育てます。

心理的安全性の高い 教職員集団づくり

(長時間勤務の縮減に向けた業務改善, 相談できる場の充実, 互いに成長する場の充実)

◆ 資質・能力を育てるための学校づくりに向けた主な取組内容



自ら考え 表現する力を育てる 楽しく学ぶクリエイティブな取組

令和7年度 廿日市市教育委員会「子どもが主役の授業を推進していこう！事業」指定校

○子どもが主役の授業づくり

1 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実

- ・教材の特質を捉えた指導内容・方法の工夫
- ・単元の中に「自己選択」「自己決定」「自己調整」の場を設定
- ・自分の考えを交流する場の工夫
(内容・方法・形態等)



ICTの効果的な活用

自他を大切にできる心を育てる 人と人とのつながり安心感をもてる取組

○人と関わるよさを感じる取組

- 1 人間関係づくりのトレーニングの実施
(学期1回)
- 2 異学年交流の充実
(遠足、縦割り班掃除、授業交流など)

○いじめ・不登校への積極的な取組

- 1 全児童に対する面談の実施(6, 10月)
- 2 職員研修の実施
(いじめ初期対応、保護者対応など)

命を守る力を育てる 安全を守り 体力を高める取組

○けがの防止対策と事前防災の充実

- 1 けが防止対策
 - ・保健委員会による主体的な啓蒙活動
 - ・職員研修の実施
(事例研修・対応マニュアルを使用した研修)
- 2 事前防災
 - ・防災推進計画の策定
 - ・防災教育の充実(講師招聘による研修)

○体力づくりの取組

- 1 「握力」向上のための場の設定
(運動用具の配付、サーキットトレーニング)
- 2 体育委員会による体力づくりの企画の実施

地域とつながる教育課程

○地域連携カリキュラム

- ・地域に関する学びについて、学校の教育課程と地域の行事や活動を整理

佐方小クリエイティブキャラクター
ぽんぽこカープ

